



厚生労働省を騙る詐欺電話に注意！

1 はじめに

警察官騙りの詐欺電話が後を絶たない中、厚生労働省を騙った詐欺電話の相談取扱いが県内で増加傾向にあります。
詐欺電話の内容をご紹介します。

2 厚生労働省を騙る詐欺電話

(1) 国際電話番号からの着信

見慣れない電話番号から着信があり、電話に出ると音声ガイダンスで「厚生労働省です。重要な連絡です。詳細を確認したい場合は「1」を押して下さい。」などとアナウンスされる。

(2) 「保険証が使えるなくなる」と言われる

音声ガイダンスに従うと、電話に出た担当者から「あなたの保険証を利用し、大量の睡眠導入剤が購入されている。このままだと保険証が使えるなくなる。心当たりが無い場合は、被害届を出して下さい。」と言われ、**ニセ警察官が登場**。

3 騙されないためのポイント

(1) 怪しい番号からの電話には出ない

＋(プラス)等から始まる国際電話は要注意！



(2) 「被害届を出さないと●●が使えるなくなる」は詐欺

これまでも携帯電話や銀行口座等の不正利用をチラつかせ、すぐ対応しないと使えなくなると騙す手口が多数あり。

(3) 「定時連絡」のキーワードが出たら詐欺

犯人は、口止めをしたり定時連絡を要求したりしてきます。

4 国際電話利用休止申込みの勧め

各世帯で、固定電話の国際電話利用休止申込みが進んでいます。手続きは、申込書を1枚書くかWEBで申請するだけ。

申込書は警察署(駐在所)にもありますのでお立ち寄り下さい。

★★★ みんなでとめよう！！国際電話詐欺 ★★★